

### 〈めざす生徒像〉

自主：正しく判断し主体的に行動する生徒  
 協調：信頼し助け合い、思いやりと感謝のある生徒  
 責任：責任を自覚し、最後までやり抜く生徒  
 勤勉：喜びを感じながら、主体的に学ぶ生徒  
 健康：逞しく生きるための意志や体力を持つ生徒

令和3年12月24日  
 枚方市立長尾中学校  
 校長通信第33号

## デルタ株が猛威を振るう中始まった2学期が今日で終了です。

臨時休業で通常より2日遅れて始まった2学期が今日で終了します。デルタ株の猛威で始まり、オミクロン株への懸念で終わる、授業日数80日間の学期となりました。

この間、コロナ感染が若年層に広がった9月いっぱいまではオンライン授業、ハイブリッド授業を行い、クラブ活動は公式戦出場に向けた練習以外は全て中止となりました。10月に延期していた3年生修学旅行はさらに11月に延期・縮小して実施し、2年生職場体験は昨年度に続いて中止せざるを得ませんでした。10月に入って感染者数が激減し、社会経済活動の規制緩和が進むと共に、学校の教育活動も少しずつ通常に戻ろうとする中、次はオミクロン株という新たな変異株の脅威が私たちを再び不安な気持ちに駆り立てています。

そのような中、感染対策を行いながら、文化祭、体育祭、生徒会役員選挙、土曜参観など、全生徒が関わる学校行事を行うことができました。これら一つ一つの行事への取組、日頃の学習や特別活動などを通し、生徒の皆さんは大きく成長できたと感じています。また、このような状況下でも一生懸命に頑張る皆さんの姿に我々教職員も勇気と元気をもらった学期ではなかったでしょうか。さらにこの間、保護者の皆様におかれましては、コロナ対策等にご理解・ご協力いただいていたことに感謝申し上げます。不安定になりがちなお子どもたちに寄り添い、一番の理解者として励まし応援していただき、学校としても心強かったです。ありがとうございます。今後も宜しく願います。

明日からいよいよ冬休みです。冬休みの期間は1月6日までの13日間です。そして今日はクリスマスイブ、それにあと1週間で新年を迎えます。これまで何度か聞いた言葉だと思いますが、「一年の計は元旦にあり」という諺があります。元旦というのは1月1日の朝のこと、計というのは計画のことです。これは「1年間の計画は、元旦に立てるべきだ」という意味になります。つまり、「ものごとを成し遂げるには、最初にしっかり計画を立てて取り組むことが大切だ」ということをさしています。寅年の令和4年が皆さんにとって充実した良い年となるよう、それぞれの目標とそれを実現するための計画を立てるようにして下さい。令和4年(2022年)こそはコロナが終息し、全ての人にとって良い年となりますように。



体育館外壁改修及び防水工事がほぼ終わりました。照明のLED化工事は1月7日終了予定です。体育館系クラブはもうしばらく我慢して下さいね。

### 情報リテラシーのリモート講演会 (22日3限)

生徒の規範意識を高めるとともに、インターネットに関する正しい知識と危険性を理解させるため、大阪府教育委員会ネット対応アドバイザー 篠原 嘉一さんの講演をリモートで視聴しました。

#### 情報リテラシーとは

インターネットには膨大な情報が存在しており、それらたくさんの情報の中には、うその情報や正確ではない情報もまぎれています。

だからこそ、正しい情報や必要な情報を選びとることが大切です。情報を取捨選択する能力を、情報リテラシーといい、情報化社会において、非常に大切な能力です。



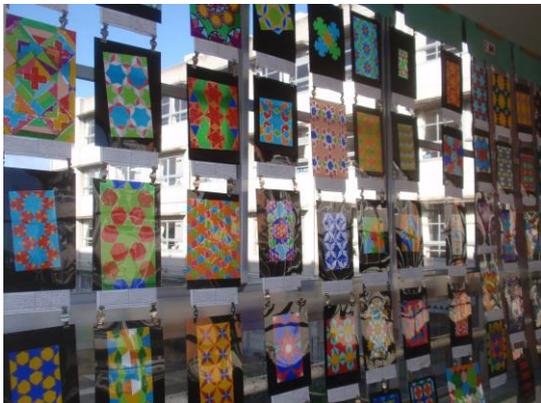
### 3学期主な予定

- 1月 7日(金) 始業式
- 10日(月) 成人祭はたちのつどい
- 13日(木) 1・2年生チャレンジテスト
- 14日(金) 新入生説明会
- 24.25日 3年生卒業テスト
- 25日~ 私立高校出願
- 26.27日 2年生 GTEC テスト
- 2月 2日(水) 1年生オーケストラ鑑賞
- 10・11日 大阪府下私立高校入試
- 18日(金) 公立特別選抜入試
- 22.24.25日 1・2年学年末テスト
- 3月 2日(月) 公立特別選抜入試発表
- 9日(水) 公立一般入試
- 11日(金) 卒業式
- 19日(木) 公立一般入試発表
- 24日(木) 修了式

# 師走の学校紹介

## アート部

16日から23日の懇談期間中に第1美術室で「アート部展示会」が行われました。作品展示は勿論のこと、機関紙『アート部なう』の配布、原画応募抽選会、バルーンアート体験、即興似顔絵と盛りだくさんの内容で来場者を楽しませてくれました。



三者懇談を行いました。



吹奏楽部と卓球部  
ある休日の部活動



紙バッグ  
もらっちゃいました！  
「燃え尽きたぜ」  
「真っ白にな...」



## ストーリーテリング

21日（火）に地域で活動されている「ポケットの会」に来て頂き、放課後図書室でストーリーテリングを行って頂きました。

ストーリーテリングとは、絵本も紙芝居も人形も使わずに「おはなし」を語り、聞く人は耳からの情報だけでお話の世界にどっぷりとつかりながら、頭の中で想像力を膨らませるものです。「耳からの読書」という呼び方もします。

図書室には20名程の生徒が集まり、電気を消して薄暗くした中、低く小さな声でゆっくりと語る語り部の『姥捨て山』『つくりものの天国』のお話に聞き入っていました。ポケットの会の皆さん、ありがとうございました。



体育の授業では、男女ともに恒例の長距離走が始まりました。私は短距離よりも長距離の方が得意でした。